

社会福祉法人ばなな 《後 期》 業務執行状況報告

2020年度（10月～03月）

文責：業務執行理事 山口 和博

1. 役員会等開催状況

ア、評議員会 ⇒ 開催なし

イ、理事会

令和3年1月15日（金）

第69回理事会開催 **【決議省略】**

出席理事：6名中6名 出席監事：2名中2名

【議案】①令和2年度補正予算（案）について ②令和2年前期業務執行状況報告について
③法人規程変更（案）について ④評議員選任・解任委員について

【報告】①なし

令和3年3月10日（水）

第70回理事会開催 **【決議省略】**

出席理事：6名中6名 出席監事：2名中2名

【議案】①令和3年度事業計画（案）について ②令和3年当初予算（案）について
③法人規程変更（案）について ④日本財団助成採択に伴う、車両譲渡について

【報告】①堺市指導監査結果報告について

ウ、監 査

①堺市実地指導（障害福祉サービス関係）→ な し

②堺市法人指導監査（法人会計・運営等）→ 令和2年10月23日（金）

【指摘・改善事項】

法人関係1：役員の選任手続きにおいて、4つの確認事項（欠格事項等）が書面でされていないので、書面にて確認を行うこと。

法人関係2：経理規程第52条に規定する固定資産管理責任者が任命されていないので、任命すること。

法人関係3：車両運搬具の購入（¥2,735,750）について、見積もりを徴し、比較するなど、適正な価格を客観的に判断していないので、今後は経理規程第73条に定める随意契約を行う際には、複数業者（三社以上）から見積もりを徴し比較するなど、適正な価格を客観的に判断すること。

『上記、三点の指摘事項は、令和2年12月4日に改善報告書を当局に提出済』

2. 理事長専決事項 《職務権限分掌細則に基づく》

第2条、第1項：職員採用・退職状況

ア、職員採用・退職状況

【採用】

- 常勤職員：男 性 → 令和02年10月07日付：サニー・サイト配属
- 非常勤職員：女 性 → 令和02年10月13日付：サニー・ばなな配属
- 常勤職員：男 性 → 令和02年10月15日付：サニー・ばなな配属
- 常勤職員：男 性 → 令和03年02月01日付：サニー・サイト配属
- 常勤職員：男 性 → 令和03年03月09日付：相談支援配属

【退職】

- 常勤職員：男 性 → 令和03年12月09日付（期間 0年 2ヶ月）
- 常勤職員：男 性 → 令和03年12月31日付（期間 0年 3ヶ月）

令和2年度職員平均在職年数：7年 7ヶ月

第7項：契約関係 《固定資産取得内容等》

購入年月日	購入備品名	購入金額	助成団体
① 令和2年 7月 3日	車両（ノア）	¥2,541,350	⇒共同募金会
② 令和2年 8月 25日	エアコン更新	¥1,518,000	⇒コロナ予防
③ 令和2年 9月 10日	車両（アクア）	¥858,300	⇒コロナ予防
④ 令和2年 12月 1日	空気清浄機	¥620,400	⇒コロナ予防
⑤ 令和2年 12月 22日	光触媒空気清浄機	¥1,854,600	⇒エイジフレンドリー
⑥ 令和3年 1月 4日	車両（キャラバン）	¥3,285,000	⇒日本財団
⑦ 令和3年 2月 18日	クッキー製造設備	¥2,666,811	⇒丸紅基金
⑧ 令和3年 2月 28日	駐輪場設置	¥1,122,000	⇒堺市
⑨ 令和3年 3月 28日	パソコン	¥900,900	⇒コロナ予防

第3条、第2項：事業者指定関係

変更申請及び届出はなし

3. 内部管理体制の運用状況 《法人組織内業務執行状況》

ア、事務局会議開催（毎月第一木曜日定期開催） → 理事兼任職員及び事務局長が参加

《参加者》今井理事長・山口理事・松本理事・志田山理事・古川事務局長

① 令和2年10月08日（木）開催（陪席者：主任及び副主任）

【議題】1、サニー・サイトとサニー・ばなな合同会議について（報告） 2、統括主任病状報告充について 3、新人研修について 4、法人内の通信手段について 5、リフト②号車譲渡について 6、合同行事について 7、求人募集について 8、各事業所外出訓練（goto イート活用）について

② 令和2年11月06日（金）開催

【議題】 1、来年度、評議員及び役員候補者の確認について 2、補正予算理事会（決議省略）の日程及び議題確認について 3、10月からの新人職員近況報告と日中事業所応援体制について 4、年末年始のGH職員応援体制について 5、緊急事態宣言後の移動支援サービス提供の方向性について 6、法人合同研修総括 7、goto イート活用について 8、理事長より報告

③ 令和3年01月07日（木）開催

【議題】 1、サニー・ばなの土曜日開所について 2、コロナ感染者疑いのある方への対応方法について 3、日中事業所の職員状況について 4、理事長より報告

④ 令和3年02月04日（木）開催

【議題】 1、来年度の日中事業所の開所日について 2、来年度の職員配置について 3、予算理事会の日程及び事業計画（案）の確認について 4、規程変更（案）について 5、職員代表の選出について 6、はなのこみち体験室の利用確認について 7、理事長より

⑤ 令和3年03月04日（木）開催

【議題】 1、モンキーばなな利用者の支援について 2、自立生活訓練事業の活用について 3、新規利用者受入れについて 4、モンキーばなな求人募集について 5、来年度事業計画（案）と当初予算（案）説明について 6、来年度の合同会議のあり方について 7、理事長より

※12月については、事務局会議を開催せず。

イ、虐待防止委員会 **【後期報告事項】** ※前期にて感染予防の観点から研修を開催。

虐待防止対応規程第17条の規定により、今年度初めに、法人職員に対して、虐待防止セルフチェックリストを実施。リストの数値の傾向性及び改善策や予防策を事業所ごとに、ディスカッション形式にて研修を実施。各事業所の実施日は下記の通り。

モンキーばなな 9月17日（木）
サニー・サイト 9月18日（金）
サニー・ばなな 9月11日（金）
グループホーム 8月3日（月）
らふたあ 8月22日（土）、8月28日（金）

4. 事業計画・予算進捗状況

（ ）内は、前年度実績

1、モンキーばなな（生活介護⑩名定員＋就労継続支援B型⑩名定員）

【3月末現在】 246日間開所

生活介護事業 （6名契約）平均利用者数→5.43人 （5.17人）

就労継続支援B型事業（3名契約）平均利用者数→2.32人 （1.66人）

4～3月（12ヶ月間）平均収入 ¥1,987,976 （¥1,522,508）

全体平均出勤率→75.0% (70.7%)

【事業総括】

今年度から新規利用された方のもう一つの障害（解離性障害：精神障害）が、秋から冬にかけて状態が悪化し、精神障害者に対するスキル及び支援方法の低かったため、利用者・職員双方がしんどくなる場面があったが、心療内科の主治医のもとへ、家族と受診時に同行し、適切なアドバイスや服薬調整をした結果、2～3月頃には状態も安定してきた。頻りに現れていた、解離性障害の症状も落ち着きだしてきている。

今年度は、年度当初からのコロナウィルス感染拡大を受けて、「緊急事態宣言」発令となり、経営的にも不透明な状況となっていたが、「在宅支援」サービスへの切り替えが認められ、例年通りの出勤率となった。支援内容的には、外出訓練や販売訓練（バザー）は、自粛となり、ほとんど、毎年、実施している内容の行事は、提供することができなかった。

2、サニー・サイト（就労継続支援B型⑭名定員＋生活介護⑥名定員）

【3月末現在】 264日間開所

生活介護事業 (8名契約) 平均利用者数→ 6.25人 (5.78人)

就労継続支援B型事業 (13名契約) 平均利用者数→10.02人 (9.77人)

4～3月 (12ヶ月間) 平均収入 ¥3,679,147 (¥3,272,301)

全体平均出勤率→74.1% (81.9%)

【事業総括】

今年度は合計3名の方が契約解除なった。(内訳：他事業所へ移籍が1名、死亡のため解除が1名、法人内他事業所へ転籍が1名) 新規契約については、相談支援からのつながり、紹介を経て、10月初旬に来られた見学者が、当事業所を気に入られ、同月下旬に利用契約を締結することができた。

平均収入額では、前年度実績を上回っているものの、要因として、「医療連携体制加算」取得の効果が大きく、出勤率の減少が著しい中、給付費は増収となった。但し、「医療連携体制」のための訪問看護手数料も多額を支払っているため、事業所としての給付費からの繰越収支差額は、さほどないのが現状である。なお、令和3年度からの報酬改定により、「医療連携体制加算」は、大幅な単価・サービス提供体制の見直しが行なわれたため、年度末を持って、終了となった。

3、サニー・ばなな（生活介護⑩名定員）

【3月末現在】 276日間開所

生活介護事業 (10名契約) 平均利用者数→8.89人 (7.61人)

4～3月 (12ヶ月間) 平均収入 ¥3,250,254 (¥2,311,398)

全体平均出勤率→88.9% (95.1%)

【事業総括】

モンキーばななから異動した常勤職員を中心に新たに1日の活動リズムを再構築し、また、職員の役割分担も再整理した。さらに、10月から女性職員を新規採用し、2月から新たに、

サニー・サイトからも経験豊かな職員を異動したことにより、以前のモンキーバナナで一緒に活動していた頃の落ち着いた雰囲気が出てくるようになってきた。今後は、一日の活動リズムの更なる、充実化の向上を目指し、他事業所へ見学に行き、車イス利用者を中心にした、それぞれの障害特性に合った支援方法を学び直し、より良いサービス提供に努めていく。

昨年度との給付費の比較では、平均利用者数は上がり、比例して、収入も上がったので、職員体制を安定させることができた。今後も新規利用者の増加に合わせて、職員募集計画も随時、見直し図り、適正な職員体制の下、サービス提供に努めていく。

4、らふたあ（居宅介護＋移動支援＋介護保険）

【3月末現在】 利用契約者数：51名（内介護保険は4名） （法人外契約は26名）

（4月～3月までの平均稼働時間数と総稼働時間数） （前年度平均稼働時間対比）

ア、居宅介護（身体・家事）⇒ 357h ・ 2,147h（3,164h）▼1017
 イ、重度訪問介護 ⇒ 332h ・ 1,899h（3,214h）▼1315
 ウ、同行援護 ⇒ 2h ・ 15h（975h）▼960
 エ、行動援護 ⇒ 28h ・ 169h 令和2年5月に創設
 オ、移動支援 ⇒ 458h ・ 2,750h（8,798h）▼6048
 カ、介護保険 ⇒ 187h ・ 1,125h（1,136h）▼11
 ※必要サービス提供責任者数⇒ 1.54名（常勤専従1名と兼任常勤1名）

（4月～3月までの登録ヘルパー平均総支給額と総支給額）

平均：649,546円 総支給額：7,794,552円
 平均：1,663,777円 総支給額：19,965,332円 ←（前年度実績）

【事業総括】

新型コロナウイルスの感染予防のため、3密を避けるべく、移動支援事業は全く稼働できなかったため、大幅な提供時間数の減少となった。また、度々、発令される「緊急事態宣言」や「まんえん防止等重点措置」の影響もあり、他のサービスの提供時間数も、前年度と比較しても減少となっている。ワクチンが広く行き渡らない限り、感染予防の観点から、外出支援については、今後も厳しいことが予想される。

今年度5月からの行動援護新規指定を受けて、法人内職員のスキルアップ（行動援護従業者養成研修）に努め、順次、対象者には講習受講をしてもらい、職員派遣体制の充実化を図ることができた。研修受講修了者は、14名の体制となっている。

5、サポートセンターはなのこみち（グループホーム）

【3月末現在】入居契約者数：10名 【空き室 なし】

共同生活援助事業 延べ入居者数＝3,327名（3,393名）

（10名契約）平均入居者数→ 9.1人（9.3人）

4～3月（12ヶ月間）平均収入¥2,755,984（¥2,865,337）

※① 居室稼働率→91.2%（92.7%）

【※①計算式】

居室数10室×期間（4～3月＝365日間）＝3,650 3,327名÷3,650室

【事業総括】

昨年度から下肢左大腿骨骨折のため、治療及びリハビリのため、長期入院をされていた女性入居者が8月28日に退院をされた。退院に合わせて、支援区分の見直しを行ってもらった結果、5⇒6へと判定も上がってしまった。

度々、歯科受診の後や急な発熱があるため、その都度、嘱託医の「太田医院」とも、緊密に連携し、経過観察を行ってきた。万が一のことも考慮し、敷地に太田医院の車両を停めて、車内でのPCR検査を実施してもらうなど、細心の注意を払いながら、感染予防に全職員あげて努めてきた。

給付費については、退院された方が、居宅介護利用の個別支援を受けれることとなったので、その分の単価が下がり、減少となっている。

自立生活訓練事業は、コロナ感染予防の観点から、利用希望者に丁寧に説明をした後、自粛してもらった結果、14名のみ利用となった。

6、サポートセンターはなのこみち（相談支援）

【3月末現在】契約者総数：47名

《障害種別》

性別／障害種別	身 体	知 的	精 神
男 性	2	17	3
女 性	10	15	0

《利用事業所別》

モンキーばなな	サニー・サイト	サニー・ばなな	はなのこみち	法 人 外
9名	9名	7名	9名	13名

【事業総括】

契約者数の増減については、4名の契約解除者（法人外の日中系事業所の利用者や亡くなられた方、契約者とのニーズ違いもあり、解約に至った。）と2名の新規契約者ができ、新卒で日中系事業所を利用される方からの依頼で契約することができた。

また、今年度中に取得する事ができなかった、「要医療児者支援体制加算」については、取得を来年度中に行うため、対象の研修に参加準備をしていく予定。

給付費は令和3年度に報酬改定が実施された結果、単価増になったため、赤字の縮小幅の改善も予想される。

5. 地域公益事業

①堺支援学校 第1回「福祉秋祭り」

コロナ感染予防のため中止。

②第25回福祉フェスティバル

コロナ感染予防のため中止。

6. 他法人（団体）との連携・交流

【 連携法人 】

- ① （社福）堺あけぼの福祉会 理事1名 → 合計3回の理事会【決議省略】
- ② （社福）カトリア会 監事1名 → 合計1回の理事会【決議省略】
- ③ （社福）障友会 評議員1名 → 合計1回の評議員会【決議省略】

7. 民間（公的）助成団体への各種助成金申請状況

日本財団：「福祉車両」⇒ 採 択 令和3年4月に納車予定後、事業完了。

¥2,560,000の助成金が決定。（サニー・ばなな）

24時間：「福祉車両」⇒ 不採 択

赤い羽根共同募金会：「新規車両の増車」⇒ 採 択 令和2年8月に納車後、事業完了。

¥1,292,000の助成金が決定。（モンキーばなな）

丸紅基金：「クッキー室の什器・備品の更新」⇒ 採 択 令和3年12月までに事業完了予定。

¥1,500,000の助成金が決定。（サニー・サイト）

エイジフレンドリー：「高性能大型空気清浄機設置」⇒ 採 択 令和2年12月に購入・設置。

¥927,300の助成金が決定。（サニー・ばなな）

公 的

堺市自転車通勤促進事業：「駐輪場の整備」⇒ 採 択 令和3年1月に整備完了予定。

¥540,000の助成金が決定。（サポートセンターはなのこみち）

堺市ロボット補助金：「支援員向けマッスルスーツ」⇒ 採 択

¥149,000の助成金が決定。（サポートセンターはなのこみち）

堺市テレワーク導入支援事業補助金：「在宅支援用のタブレット購入費」⇒ 採 択

¥411,600の助成金が決定。（サニー・サイト）

堺市新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業費補助：「クッキー室の什器・備品の更新」⇒ 採 択

¥500,000の助成金が決定。（サニー・サイト）

大阪府感染症緊急包括支援事業：「コロナ対応」⇒ 採 択 令和2年12月に購入。

¥957,000の助成金【備品購入】が決定。（モンキーばなな）

¥957,000の助成金【備品購入】が決定。（サニー・サイト）

¥957,000の助成金【人件費補助】が決定。（サニー・ばなな）

¥388,000の助成金【消耗品購入】が決定。（らいたあ）

¥402,000の助成金【人件費補助】が決定。 (サポートセンターはなのこみち)

¥260,000の助成金【備品購入】が決定。 (相談支援)

雇用調整助成金：「休業時、職員給与分」

¥387,517の助成金が決定。 (モンキーばなな)

¥215,005の助成金が決定。 (サニー・サイト)

¥815,845の助成金が決定。 (サニー・ばなな)

6

¥165,303の助成金が決定。 (らふたあ)

¥327,907の助成金が決定。 (サポートセンターはなのこみち)

¥286,740の助成金が決定。 (相談支援)

令和2年度合計補助額

¥13,999,217